

第4章：めざす将来像を構成する要素

1. 3つの基本要素

本計画において、中区がめざす将来像を構成する最も基本的な要素として「安心」「魅力」「活力」の3つを定めています。これらが切れめなくつながりながら満たされることで、めざす将来像の実現につながると考えます。

■ 安心

中区に暮らす人たちが、自らの生活の基盤に「安心」感を抱き、安全であることを実感することで、様々な活動に精力的に取り組むことができます。

■ 魅力

中区が有する様々な資源を活用し、中区の「魅力」を情報を受け取る方に合わせた方法でより多くの人に伝えることで、中区に暮らす人は中区民であることを誇りに思い、区外の人は中区を訪れたいと思うようになります。

■ 活力

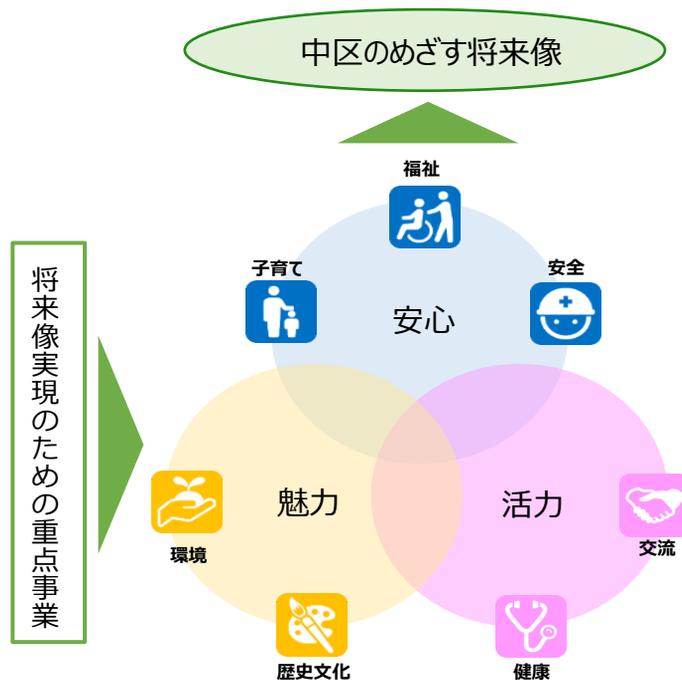
中区に暮らす人たちや地域活動の担い手、民間事業者、行政等が「活力」に満ちあふれ、様々な活動をすることで、中区全体の活性化を図ります。

【将来像構成図】

2. 7つの分野別要素

3つの基本要素の下に、それらを構成する7つの分野別要素を設定し、施策や取組方針などを把握しやすいように分類しています。

なお、各分野別要素は独立したものではなく、相互に関連し、有機的につながることによって各取組を効果的に推進します。



3. KPI（重要業績評価指標）

7つの分野別要素それぞれに対して、定性的・定量的に測れるような次の値を指標として設定します。

- ・市民意識調査における中区在住者の回答（そう思う、ある程度そう思うと回答した人の割合など）
- ・事業実施による達成率、達成値

なお、各指標の目標値は、中区のめざす将来像である「成長の歩みを止めない中区」を踏まえ、「現状値を向上し続ける」観点に基づき設定しています。



将来像実現のための重点事業

■ 深井駅周辺地域活性化事業

中区をすべての世代の人が安心して暮らし続けることができる持続可能な地域とするため、地域拠点である深井駅周辺地域の都市魅力を向上し、更なる都市機能の充実を図り、中区全体へその効果を波及し活性化を図ります。

■ 取組方針

【重点目標①】 水賀池公園整備を第一歩とした都市魅力の向上

- ・ 水賀池公園の機能強化と民間活力の導入により、公園と商業・サービス・居住等が一体となった多様な世代が集い交流する中区の新たなシンボルとなる施設を整備します。
- ・ 府営八田荘住宅建替えに伴う活用地との連携により、深井駅を中心とした東西方向の人の流れを誘引します。
- ・ 地域資源を活用した取組との連携により、深井駅周辺地域の魅力向上を図ります。



効果と課題を見極めた上で対応

【重点目標②】 新たな拠点へのアクセスの向上

- ・ 深井駅周辺地域への交通アクセスの向上を図るため、自転車、バス・鉄道等の公共交通との乗り継ぎを改善し、駅を中心とした交通の利便性を高めます。

【重点目標③】 深井駅周辺の楽しく回遊できる歩行者空間の形成

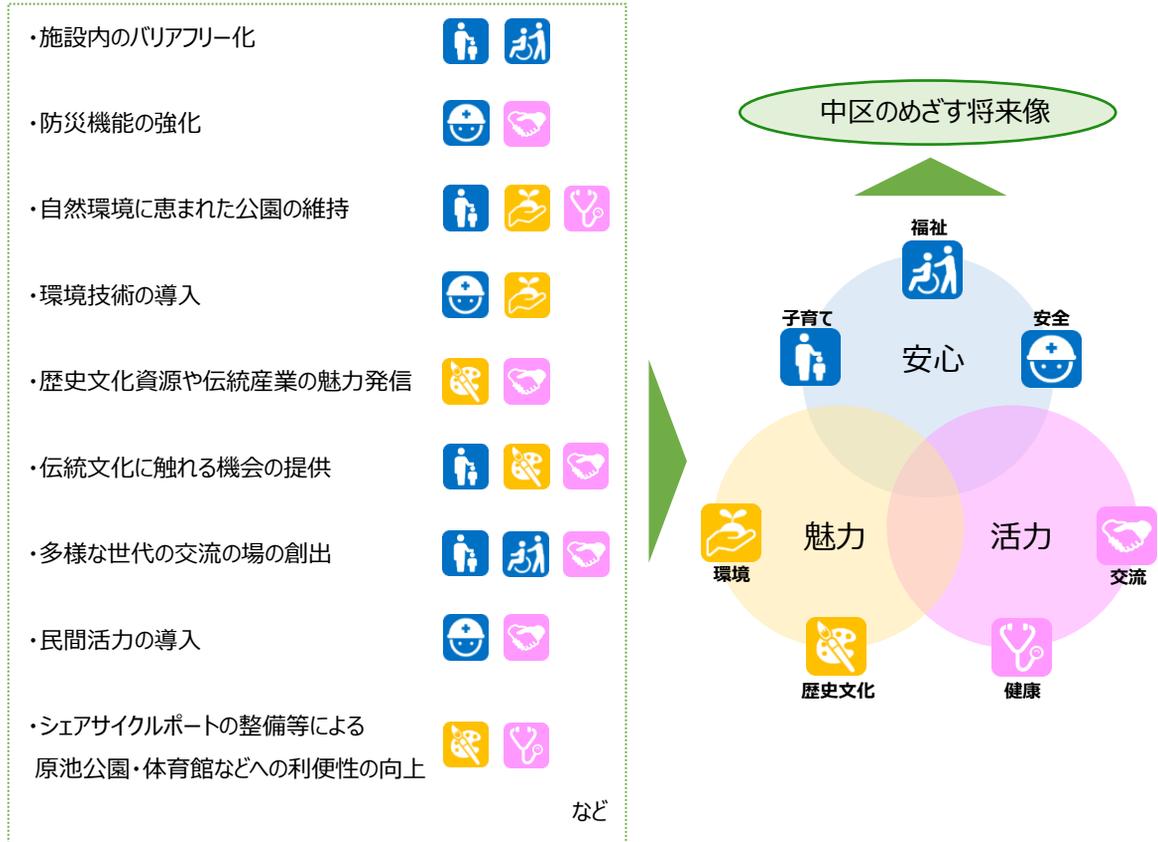
- ・ 深井駅を中心とした東西方向の人の流れを誘引する駅前広場及び周辺道路の良好で魅力ある通行環境を形成します。

■ 分野別の取組

将来像実現のための重点事業を推進することで基本要素及び分野別要素に波及的に効果をもたらし、中区のめざす将来像の実現を図ります。下図はその関連性をイメージしたものです。

【重点事業における取組内容と関連する主な分野別要素】

【関連イメージ図】



KPI（指標）	現状値※	目標値※ （令和12（2030）年度）
水賀池公園の利用者数の増加	公園利用者数 （令和4（2022）年）： 平日461人/日 休日593人/日 平日・休日平均 約500人	公園利用者数： 平日・休日平均で3倍増加
南海電鉄泉北線深井駅の乗降客数の伸び率の上昇	平成27（2015）年度 （25,190人/日）から令和元 （2019）年度（26,125人/ 日）の乗降客の伸び率は 0.92%/年	水賀池公園の施設のオープン予定である令和9（2027）年度から令和12（2030）年度の乗降客の伸び率が2割上昇

※深井駅周辺地域活性化事業基本構想及び水賀池公園整備基本計画策定時の数値



中区に暮らす人たちが安心して楽しみながら子育てができる区を実現するため、地域における子育て支援活動を促進し、子育て世代の育児不安を解消します。さらに、こどもが心身ともに健やかに育つよう、妊娠期から子育て期にかけて切れ目のない支援を進めます。これらの施策を推進するに当たり、関係機関との連携を更に進め、相談体制の充実を図ります。あわせて、情報を受け取る方に応じた効果的な方法により情報発信を行います。

■ 子育て世代を地域全体で支援する環境整備

核家族化や地域のつながりの希薄化が進む中、子育てへの不安や負担を保護者だけで抱え込むことがないように、地域全体で子育て世代を見守り、支援する環境整備を推進します。

また、特別な支援を要する様々な課題を抱えるすべてのこども・家庭に適切な支援を行えるように、相談体制の充実を図ります。

主な取組方針

- こども・子育て家庭への支援
- 子育て等に関する相談体制の充実
- 子育て支援ネットワークの拡大・強化



子育てひろば



子育てまっぴ

■ こどもの健やかな育ちの確保

すべてのこどもが心身ともに健やかに成長することができ、豊かな感性や社会性を育むよう支援します。

主な取組方針

- いのちの大切さを伝える取組の推進
- 健康や食に関する知識の普及啓発
- こどもの豊かな感性や創造力の育成



「いのちありがとう」プロジェクトの様子

KPI（指標）	現状値 (令和6（2024）年度）	目標値 (令和12（2030）年度）
堺市は子育てがしやすい都市だと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)	50.8%	70.0%
関係機関と連携した数 (中区役所の家庭児童相談員等が子育て家庭への相談・支援のために庁内外の関係機関と連携した数)	延べ 703件	延べ 870件



中区に暮らす人たちがいつまでも、住み慣れた地域社会で自分らしく暮らすためには、日常生活における困りごとを地域で協力して解決できる仕組みが必要です。支援を必要とする人たちのニーズに応じたきめ細かな支援を行うために、地域のつながりを深め、共に支え合って暮らす地域社会を築くための取組を推進します。

■ 高齢者・障害者福祉の充実

高齢者や障害のある人に対する理解を深め、地域や関係機関が連携して効果的な支援を行うことで、高齢者や障害のある人がいつまでも住み慣れた地域で安心して暮らすことができる仕組みを構築します。

主な取組方針

- 高齢者への相談支援
- 介護予防施策の推進
- 障害及び障害のある人に対する理解の促進



ナカ・ナカマ♡ネットワークの様子

■ セーフティネットの保障と自立支援

生活保護制度等により、生活困窮者に対するセーフティネットを確保しながら、就労支援をはじめとした自立支援プログラムを活用し、様々な関係機関と連携しながら生活保護受給者等の生活困窮者の経済的・社会的自立を支援します。

また、様々な依存症の影響で健全な社会生活を阻害されている人たちの回復を支援します。

なお、これらの取組に当たり、不当要求や強要等には毅然とした態度で対応し、適正に業務を実施します。

主な取組方針

- 生活困窮者に対する安定した生活の保障
- 就労を通じた自立への支援
- 様々な依存症からの回復の支援



生活保護のしおりと中高生向け未来応援BOOK

KPI（指標）	現状値 (令和6（2024）年度）	目標値 (令和12（2030）年度）
健康・介護など日常生活における困りごとについて、相談に乗ってくれたり、助けてくれる人が身近にいますか。 (市民意識調査において「いる」と回答した中区民の割合)	70.4%	78.0%
高齢者総合相談件数 (高齢者やその家族、地域住民や関係機関からの相談件数)	延べ 14,671件	延べ 16,000件

中区に暮らす人たちが自らの生活の基盤に安心感を抱くことができるよう、災害に強く、犯罪が起こりにくい環境の整備を行います。また、自身や大切な人を守り、もしもの際には互いに助け合うことができるよう、正しい知識と行動を身に付けるための取組を行います。

■ 地域防災力の向上

「自分たちの地域は自分たちで守る」という防災意識と地域の連帯感の醸成につながる取組を支援します。また、災害時において自助、共助及び公助の取組を着実に実施できるよう体制を整備します。

主な取組方針

- 自主防災訓練と地区防災計画策定への支援
- 防災知識と適切な行動の周知啓発の推進
- 危機事象発生時における区役所業務継続体制の構築



防災研修会の様子

■ 犯罪が起こりにくい安全で安心な地域社会の実現

警察等の関係機関との連携を一層強化し、特殊詐欺を含む各種犯罪の発生を未然に防止するための環境整備とその充実を効果的に推進します。また、中区に暮らす人たちの防犯意識の向上を図る取組を進めます。あわせて、これら取組の推進に当たっては、防犯に関する内容について情報を受け取る方に応じた効果的な情報発信を行います。

主な取組方針

- 地域における安全を支える環境整備
- 地域の防犯意識の醸成
- 特殊詐欺被害撲滅に向けた取組の推進



特殊詐欺被害防止の啓発の様子

KPI（指標）	現状値 (令和6（2024）年度）	目標値 (令和12（2030）年度）
堺市は災害に強く、安全・安心に暮らせる都市だと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)	63.1%	70.2%
地区防災計画策定校区数 (中区防災まちづくり事業において地区防災計画を策定した校区の数)	6校区	13校区 (中区全小学校区)
堺市は治安に関する不安が少ない都市だと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)	46.6%	61.3%
大阪重点犯罪認知件数 (中区における大阪重点犯罪（性犯罪、特殊詐欺、自動車関連犯罪の合計）の件数)	137件	119件



中区の有する緑あふれる自然環境を貴重な資源として守り、次世代へ引き継ぐための取組を推進します。また、中区に暮らす人たちの環境問題に対する意識の改革と行動の変容に向けた取組を行います。

■ 緑あふれる美しい街並みの継承

中区に暮らす人たちが自らの地域に愛着と誇りを持てるよう、花と緑にあふれた美しい地域の創造に向けた活動を支援し、清潔で潤いのある良好な景観の形成を推進します。

主な取組方針

- 地域に根ざした花と緑の保全活動の推進
- ごみの減量と不法投棄のない地域の実現
- 良好な景観の維持



中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業の様子

■ 持続可能な地域社会の実現

区役所において省エネルギー化・省資源化を積極的に推進します。また、中区が有する豊かな自然環境と生態系の価値について広く周知を図り、その保全に向けた意識の醸成と地域全体の取組の機運を高めます。

主な取組方針

- 地球（環境）にやさしい区役所の推進
- 環境問題に関する啓発の推進
- 生態系保全について考える機会の提供



生態系保全啓発事業の様子

KPI（指標）	現状値 (令和6（2024）年度)	目標値 (令和12（2030）年度)
あなたのお住まいの地域は緑豊かだと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)	55.2%	64.4%
花苗配付株数 (中区花いっぱい魅力創造まちづくり事業において地域に配付した花苗の株数)	5,301株	5年間延べ 25,000株
ごみの減量やリサイクルに取り組んでいますか。 (市民意識調査において「積極的に取り組んでいる」「ごみの分別などルールを守っている」と回答した中区民の割合)	86.3%	93.9%
不法投棄の年間処理量 (日々のパトロールで回収した中区内の不法投棄の処理量)	4,460kg	4,014kg



中区に古くから伝わる伝統産業や歴史的施設等の貴重な地域資源の素晴らしさを広めることで、地域への愛着を深め、途切れさせることなく次世代へ引き継ぎます。また、文化芸術の振興を行うことで豊かな感性を育み、相互に理解し尊重し合うことができる地域をめざします。

■ 歴史的な魅力の継承

中区が有する伝統産業や地域資源の価値を中区に暮らす人たちに改めて認識してもらい、貴重な資源の素晴らしさを次世代へ引き継ぎます。また、これらの魅力を積極的に発信することで、区内だけでなく区外の人が中区に興味・関心を持つきっかけとします。

主な取組方針

- 伝統産業の活性化・認知度の向上
- 地域資源の魅力発信
- 歴史的施設を活用した魅力創出



行基が建立した土塔



注染・和晒

■ 文化・芸術活動の振興

中区に暮らす人たちが身近な場で文化や芸術に触れる機会を提供することで、豊かな感性を育み、文化に親しみ、文化を大切にする地域をめざします。

主な取組方針

- 文化芸術に触れる機会の創出
- 文化的施設の魅力発信
- 文化活動を通じた交流の促進



文化のつどいの様子

KPI (指標)	現状値	目標値 (令和12(2030)年度)
堺市は歴史文化資源を身近に感じることができる都市だと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)	73.5% (令和6(2024)年度)	81.0%
注染イベントの参加者数 (中区魅力発信事業において開催した注染に関するイベントの参加者数)	1,611人 (令和7(2025)年度)	2,000人
文化芸術を鑑賞した又は文化芸術活動を行ったと答えた人の割合(概ね1年以内) (市民意識調査において「行った」と回答した中区民の割合(現状値は市政モニターアンケートの回答結果から引用))	44.1% (令和7(2025)年度)	60.0%
文化のつどい参加サークル数 (中区文化のつどい事業において文化のつどいに参加するサークルの数)	37サークル (令和6(2024)年度)	41サークル



中区に暮らす人たちがいくつになっても心身ともに健康で充実した生活を送るためには、各々が主体的に健康的な生活習慣の改善に努め、地域社会全体で協働しながら健康増進に取り組むことが大切です。

妊娠期から子育て、そして中高年期まで人生の様々な段階に応じた啓発活動、健康教育、地域の人々の健康増進の輪の拡大により、健康寿命の延伸をめざします。

■ 健康増進に向けた取組の支援

中区に暮らす人たちが、自身に合わせた健康増進に関する情報を、随時適切に得られ、主体的に健康の増進及び生活習慣の改善に取り組むことができるように支援します。

主な取組方針

- がんをはじめとする生活習慣病の発症予防と重症化予防の啓発
- 生涯にわたる食育の推進
- 生涯にわたる歯と口の健康の推進



乳がん検診の啓発の様子

■ 健康を支える環境の整備

健康的な生活習慣を実践できる環境整備を進めるため、区役所と保健医療機関が連携し、検診や相談に関する取組を推進します。

また、健康づくり自主活動グループをはじめとする様々な団体と連携し、地域の人々の健康増進の輪を広げます。

主な取組方針

- 健（検）診受診率向上のための体制整備
- 各種健康相談の機会の提供
- 健康づくり自主活動グループの活動支援



健康相談会の様子

KPI（指標）	現状値 (令和6（2024）年度）	目標値 (令和12（2030）年度）
定期的に血圧や体重を測定するなど、自分自身の健康状態をチェックしていますか。 (市民意識調査において「している」と回答した中区民の割合)	75.0%	85.2%
特定健康診査を受診していますか。(対象：40歳～74歳) (市民意識調査において「受診している」と回答した中区民の割合)	73.0%	81.0%



交流

関連するSDGsのゴール



地域コミュニティの活力を高めるために、中区に暮らす人たちや地域活動の担い手、民間事業者、行政等の多様な主体が垣根を越えて交流し、互いの想いや力を活かし合うことで、連携と協働の輪を広げます。また、より多くの方に地域活動の魅力が伝わるように、情報を受け取る方に応じた効果的な情報発信を行います。こうしたつながりを土台に、誰もが「住みたい」「住み続けたい」と思える、魅力あふれる区の実現をめざします。

■ 地域をつなぐ連携と協働の推進

区役所は、中区に暮らす人たちにとって身近で頼れる存在となり、地域に関わる多様な主体間の連携・協働を促進します。また、中区に暮らす人たちや地域活動の担い手、民間事業者、行政等が互いに理解し、協力し合える関係を築くことで、地域のつながりを強化し、各主体間で支え合える地域社会を形成します。

主な取組方針

- より身近で頼れる区役所の実現
- 世代を超えた交流の促進
- 多様な主体間のつながりの強化



中区区民フェスタの様子

■ 地域課題解決力の強化

地域が自らの課題を主体的に解決できるよう、自治会などの地域活動団体の取組を支援します。また、地域に関わる多様な人々が交流し、知恵や経験を出し合いながらより良い関係を築くことで、協力して課題に取り組む力を高めます。

主な取組方針

- 自治会活動の促進
- 地域活動団体の活動支援
- 地域の声をより細かに反映できる体制の充実



校区運動会の様子

KPI（指標）	現状値	目標値 (令和12(2030)年度)
堺市は地域行事（まつり、清掃活動、交流イベント等）や防犯、防災に関する取組など、地域でのさまざまな活動が活発な都市だと思いますか。 (市民意識調査において「そう思う」「ある程度そう思う」と回答した中区民の割合)	57.5% (令和6(2024)年度)	68.1%
自治会加入率 (中区自治連合協議会に属する単位自治会に加入している世帯数の割合)	33.6% (令和7(2025)年度)	現状値以上